

保証書

品名	e-HEAT フリースインナーパーカ、e-HEAT インナージャケット
型名	☐ RSU638(パーカ) ☐ RSU637(ジャケット)
ご購入日	西暦 年 月 日

本書は、本書記載の内容(左記記載)で無償修理を行うことをお約束するものです。お買上の日から下記期間中に故障が発生した場合は、お客様欄にご記入の上、修理をお申付けください。

販売店記入欄	
保証期間	ご購入日より 2 年
販売店名	
お客様記入欄	
お客様名	
ご住所 〒	TEL
故障内容	

当製品に関するお問い合わせは下記カスタマーサポートまで
お問合せ先: カスタマーサポート (平日10時00分～17時00分)
ホームページ: www.rs-taichi.com



0120-22-3403



taichi@rs-taichi.co.jp

発売元: 株式会社アールエスタイチ

〒577-0063 大阪府東大阪市川俣1-1-41ルクスビル7F

WEBからのお問い合わせ



eHEAT
ELECTRICAL HEATING SYSTEM

TAICHI

e-HEAT インナーパーカ・インナージャケット 取扱説明書

ご使用前に必ずご確認ください

- 使用する前に必ずお読みいただき、内容を理解したうえで正しくお使いください。
- この取扱説明書はいつでも取り出して読めるように大切に保管してください。
- この製品を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。
- この取扱説明書については、将来予告なく変更することがあります。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、弊社では一切の責任を負いません。
- 誤った使用をされずと、機能を十分に発揮しなかったり、故障や思わぬ事故・危険を招くことがあります。

低温やけどに注意

発熱機能は寒冷な環境でのみお使いください。暖かい室内環境で発熱機能を起動した場合、グローブ内の温度が必要以上に高くなり手を加熱し過ぎることがあります。手が汗ばんだり暑くなり過ぎた場合は発熱機能を停止してください。発熱モードに関わらず長時間使用すると低温やけどの可能性あります。低温やけどは比較的低い温度(40℃～60℃)でも長時間一か所に熱が伝わり続けると、熱い、痛いという自覚症状なしで起こります。本製品を外気温が20℃以上または屋内で絶対に使用しないでください。本製品のご使用中は定期的に手や指の状態を確認してください。手や指に異常を感じた場合はすみやかに本製品の使用を中止してください。手や指に外観上の異常や痛みがある場合はすぐに医師の診察を受けてください。

免責事項

- 火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧などによる故障・損傷、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 保証書に記載されている保証がすべてであり、この保証の外は、明示の保証、黙示の保証を含め、一切保証しません。
- 取扱説明書に基づく正しい使用方法によらず誤った使用による損害については当社は一切の責任を負いません。
- これらの製品はモーターサイクル専用に設計されたもので、他のスポーツやアクティビティ、工業用にはご利用頂けません。
- この取扱説明書の一部または全部を無断で複写することは、個人利用を除き禁止されています。また無断転載は固くお断りします。

無償修理規定

- 1.正常な使用状態で保証期間内に製品が故障した場合には、本書に従い無償修理させていただきます。
ご依頼時に本書(再発行しませんので、大切に保管してください)の提示・提出をお願いいたします。なお、受付窓口の種類は(1)お買い上げのお店(2)本書に記載のカスタマーサポートの2種類です。
- 2.保証期間内の故障でも次の場合には有料となります。
(1)本書のご提示がない場合(2)本書にお買い上げ日および販売店の記載がない場合または本書の記載を書き換えた場合(3)保証期間中に発生した故障について、保証期間終了後に修理依頼された場合。(4)使用上の誤り(取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書きに従った正常な使用をしなかった場合を含む)による故障・損傷(5)他の機器から受けた障害または不当な修理、改造修理、改造による故障・損傷(6)お買上げ後の移設、輸送、落下などによる故障・損傷(7)火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧などによる故障・損傷(8)競技や業務用など一般的な用途以外での使用による故障・損傷(9)消耗・摩耗した部品の交換、汚損した部分の交換。(10)使用または経年劣化による外観の傷、汚れ、変色した部分の修理、クリーニング、交換。
- 3.故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。
- 4.修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理・処分させていただきます。
- 5.本書に基づく無償修理(製品交換を含む)後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されます。
- 6.修理用部品が手配できない場合は修理をお断りする場合があります。
- 7.予告なく保証、修理対応を終了することがあります。
- 8.故障によりお買上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。
- 9.本書は日本国内でのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)
※本書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間後の修理については弊社カスタマーサポートまでご連絡ください。

12V 車両接続ケーブルを使用する場合※12V 車両接続ケーブルセットの説明書もあわせてお読みください

- 1) インナーを着用し、車両に乗車します。
- 2) インナーの接続プラグと 12V 車両電源を接続します。



接続プラグを両手で持ち、奥までしっかりと挿し込みます。

- 3) スイッチを長押し(約 2 秒間)すると電源が ON になります。
- 4) 電源が ON になった状態から続けてスイッチを押すことで、連続的に発熱レベルを変更することができます。エコノミーの状態からスイッチを押すとハイパワーの状態に戻ります。
- 5) スイッチを長押し(約 2 秒間)すると電源が OFF になります。
- 6) 電源プラグを外してから降車してください。

日常のお手入れ

- ・表面の軽い汚れは、固く絞ったタオルで拭き取ってください。
- ・フリースは汚れがしみこみやすいため、早めのお手入れがおすすめです。
- ・シミ、汚れの場合は、中性洗剤をつけて、タオルで軽くたたきます。

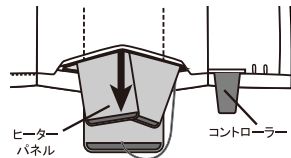
洗濯する場合

- 1) ヒーターパネルとコントローラーを取り外してから、手洗いでください。
- 2) 桶やバケツなどにぬるま湯を張り、中性洗剤を薄めに混ぜます。ぬるま湯の中で揉むようにして、汚れを落とします。
- 3) きれいな水ですすぎ、洗剤や汚れを落とします。洗剤が残っているとカビの原因にもなりますので、しっかりとすすいでください。
- 4) 風通しの良い日陰にて乾燥させたあと、ヒーターパネルとコントローラーを外した手順と逆の方法で取り付けてください。十分に乾燥していない状態で使用すると、故障の原因となることがあります。

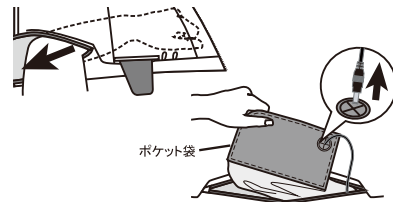


インナーは強く揉んだり、ねじったりしないでください。内部の防水フィルムが破損します。

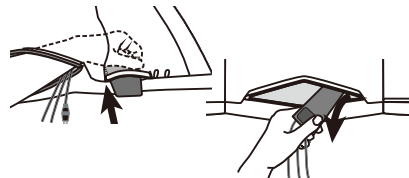
ヒーターユニットの取り外し方



インナー内装の裾ファスナーを開きます。ヒーターパネル上下のベルクロを剥がしパネルを取り出してください。コネクタープラグも外します。



ファスナー一部から手を入れ、左身頃の裏地を配線などに無理な力が加からないように注意しながら、引き出してください。ポケット袋の穴からバッテリープラグを引き抜いた後、内装は元に戻してください。



コントローラーを固定しているベルクロを外し、内側から引き抜きます。

故障の際には

保証期間内に正常な使用にて故障した場合は、お手数ですが保証書に必要事項をご記入の上、お買い上げいただいた販売店にお持込みいただくか、弊社カスタマーサポートまでご連絡ください。

修理依頼の前にご確認ください

症状	原因・確認方法
☐ 電源が入らない。 ☐ コントローラーが点灯しない。	インナー本体、バッテリー、充電器のいずれかに原因が考えられます。 1) バッテリー接続プラグは奥まで挿し込まれていますか？ 2) 左右のバッテリー接続プラグどちらとも同じ症状ですか？左右入れ替えて、症状も左右で入れ替わるか確認してください。
☐ 電源がいつの間にか切れている。	ライディング中にジャケットの袖などでスイッチが押され、電源が切れている可能性があります。 満充電されたバッテリーを接続し、電源を入れたまま放置して、同じ症状が起こるか確認してください。

特長

・電気で発熱するインナー

ウェア内の電気ヒーターにより、衣服内温度を快適に保つモーターサイクル用インナーです。乗車時に密着する背中と肩部にヒーターパネルを配置。体幹を効率よく温めることで、身体全体の体温低下を抑えます。

・選べる電源システム

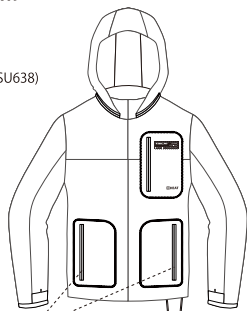
使用時間や用途に応じて、モバイルタイプのリチウムイオンバッテリーと、モーターサイクルと接続して使用する12V車両電源を選ぶことが出来ます。

※本製品には充電式バッテリー、12V車両接続ケーブルは付属していません。

※別途専用バッテリー又は接続ケーブルをお買い求めください。

各部の名称

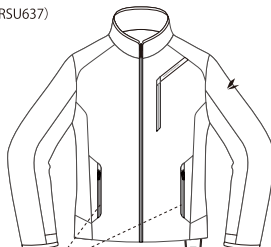
(RSU638)



バッテリー収納ポケット
(ポケット内)

コントローラー
スイッチ

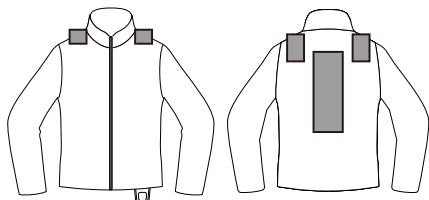
(RSU637)



バッテリー収納ポケット
(ポケット内)

コントローラー
スイッチ

発熱範囲 肩と背中が発熱します

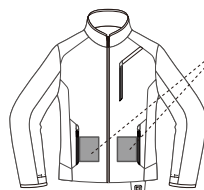


適合電源

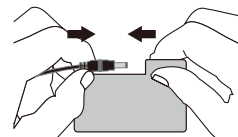
RSP064 / 057 / 042 充電器・バッテリーセット
RSP071 12V車両接続ケーブルセット
RSP065 / 058 / 044 7.2Vリチウムイオンバッテリー

専用バッテリーの接続方法

1) インナーにリチウムイオンバッテリーを装着します。左右どちらか片方、もしくは両方に装着可能です。



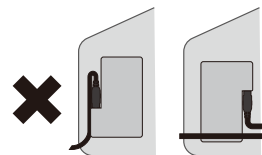
左右腰ポケット内側
にあるコネクタブ
ラグを取り出します。



接続プラグを奥までしっかりと挿し込みます。



配線に無理な力がかかっていないことを確認し、ポケットに収納します。配線が捻じれない様に注意してください。



誤った収納方法は配線に負担がかかり断線の原因となります。



接続プラグを同じ方向に何度も回転させたり、プラグの根元やケーブルをつかんで取り外しを繰り返すと断線や故障の原因となりますのでプラグの抜き差しは配線に負担をかけないように丁寧に行ってください。

2) インナーを着用します。



必ず電源を入れる前にインナーを着用してください。電源を入れた状態で放置されてから着用すると、インナー内部が高温になりすぎ火傷をする危険性があります。

3) スイッチを長押し(約2秒間)すると電源がONになります。このときインジケーターが点滅しバッテリー残量をお知らせします。

・緑色点滅 残量約100-50% ・黄色点滅 残量約60-30% ・赤色点滅 残量約40%以下

4) 電源がONになった状態から続けてスイッチを押すことで、連続的に発熱レベルを変更することができます。エコノミーの状態からスイッチを押すとハイパワーの状態に戻ります。

持続時間	バッテリー品番	ハイパワー (赤)	ノーマル (黄)	エコノミー (緑)
	RSP042/044	約2(4)※1時間	約3(6)時間	約4(8)時間
	RSP064/065/057/058	約3.5(7)時間	約4.5(9)時間	約7(14)時間

※1 カッコ内はバッテリーを2個使用した場合の目安です。

※持続時間は満充電時からの目安です。また使用環境によっても変わります。

※バッテリーが消耗するにつれ、発熱量は低下します。

5) スイッチを長押し(約2秒間)すると電源がOFFになります。



 **保管、使用中に変色、異常発熱、変形、異臭などの異常がある場合は使用しない**
発火、けが、やけどの原因となります。

 **お風呂などの温度が高い場所では使用しない**
異常発熱、感電、故障の原因となります。

 **踏みつけたり落下させたりして強い衝撃を与えない**
変形して、断線、短絡、発火、感電、故障などの原因となります。

 **可燃物や重いものを載せたり、毛布や座布団で覆ったり包んだりしない**
変形、異常発熱、発火、感電、故障の原因となります。

 **引火、爆発のおそれがある場所では使用しない**
爆発や火災の原因となります。

 **濡れた手で使用しない**
短絡、感電、故障などの原因となります。

 **使用中、使用後の接続端子を濡らさない**
端子が腐食し、短絡、異常発熱、感電、故障などの原因となります。

 **本体に金属や鋭利なものを差し込まない**
断線、異常発熱、感電、漏水、故障などの原因となります。

 **こども禁止**
こどもや取り扱い方法、危険を十分理解していないものに触れさせない

 **乳幼児の手の届かないところで使用する、保管する**
感電やけがの原因となります。

 **当社指定の製品以外と接続しない**
異常発熱、発火、感電、故障の原因となります。

 **接続端子を回転させない**
電源との着脱時に接続端子を同じ方向に回し続けると断線、短絡、故障の原因となります



実施

- ・操作に入る前に必ず安全を確保した上で操作を行うこと。
- ・走行前に各部異常がないか毎回点検を行うこと。
- ・異常を感じた場合は直ちに使用を中止し、ご購入の販売店または認証工場に相談すること。

 **落下しやすい場所、ほこりの多い場所に置かない**
破損すると短絡、感電、故障などの原因となります。

 **無理な力をかけない**
変形して、破損、短絡、異常発熱、発火、故障の原因となります。

 **ジャケットの脱着はセンタージッパーを使って行う**
本製品を強い力で引っ張ると、ヒーター線、回路、が破損し、短絡、異常発熱、発火、故障の原因となります。
また防風フィルムが破損した場合、防風効果が損なわれます。

 **バッテリー接続ケーブルはバッテリーポケット内で適切に収めること**
屈曲によりケーブルが破損した結果、短絡、異常発熱、発火、故障の原因となります。

 **各プラグを脱着する際、大きくひねる力を加えずにプラグを接続すること**
屈曲によりケーブルが破損した結果、短絡、異常発熱、発火、故障の原因となります。

 **ケーブルを接続したままバッテリーをぶら下げる**
断線して、破損、短絡、異常発熱、発火、故障の原因となります。

 **電源を入れたまま放置しない**
電源が入った状態で折りたたみ、ヘルメット内やシート下に収納し放置すると想定以上の高温になり製品の破損、変形、故障などの原因となります。

安全上のご注意

安全にご使用いただくために必ずお守りください。

誤った使い方をしたときに生ずる危害や損害の程度を説明しています。

 危険	死亡や重傷*1を負うおそれ大きい内容です。
 警告	死亡や重傷を負うおそれがある内容です。
 注意	軽傷*2を負うことや、財産の損害*3が発生するおそれがある内容です。

*1重傷とは、失明やけが、やけど、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを示します。

*2軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電を示します。

*3財産の損害とは、家屋、家財および家畜、ペットにかかわる拡大損害を示します。

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

	注意喚起を促す内容があることを告げる図記号です
	禁止の行為を告げる図記号です。
	行為を強制したり、指示したりする内容を告げる図記号です。

危険

低温やけどに注意

発熱機能は寒冷な環境でのみお使いください。暖かい室内環境で発熱機能を起動した場合、グローブ内の温度が必要以上に高くなり手を加熱し過ぎることがあります。手が汗ばんだり暑くなり過ぎた場合は発熱機能を停止してください。発熱モードに関わらず長時間使用すると低温やけどの可能性あります。低温やけどは比較的低い温度(40℃～60℃)でも長時間か所に熱が伝わり続けると、熱い、痛いという自覚症状なしで起こります。本製品を外気温が 20℃以上または屋内で絶対に使用しないでください。本製品のご使用中は定期的に手や指の状態を確認してください。手や指に異常を感じた場合はすみやかに本製品の使用を中止してください、手や指に外観上の異常や痛みがある場合はすぐに医師の診察を受けてください。

危険

説明書熟読

誤った扱いをすると車両損傷、死亡またはやけどやけがなど重大な障害に至る原因となります。

分解、改造、修理、折り曲げをしない

故障、異常発熱、発火、けがの原因となります。

内部が濡れたまま使用しない

本製品は防水ではありません。電源が入った状態で水、海水、大量の発汗、ジュース、などの液体が入ると、漏電、感電、発火、故障、やけどの可能性あります。

電源を入れたままで保管しない

走行風が当たらない状態で使用する、あるいは電源を入れたままリアボックス内に放置すると製品内部が非常に高温になり変形、発火、故障の原因となります。

端子をショートさせない

金属製のネックレスやヘアピン、ボルト、ナット等をバッテリーポケットに入れないでください。短絡して、故障、異常発熱、発火、破裂、けがの原因となります。

本体バッテリーポケットに指定のもの以外を入れない

ポケットからジャケット内部に脱落する可能性があります。またそのまま使用すると故障、異常発熱、発火、けがの原因となります。

入力と出力を逆に接続しない

短絡して、故障、異常発熱、発火、けがの原因となります。

電源は専用のバッテリー以外からとらない

専用バッテリーを使用してください。他のものを使用すると、故障、異常発熱、発火、感電、けがの原因となります。

高温の場所で保管、使用しない

炎天下の車内、火のそば、ストーブのそば、リアボックス内、シート下、エンジンや排気管のそば、直射日光の強い場所など高温になる場所に置かないでください。変形、故障、やけどの原因となります。

接続端子の脱着には端子部分を持ち確実に行うこと

ケーブル内部の短絡、断線、異常発熱、発火、けがの原因となります

走行中はコントローラーを操作しない

ハンドル操作を誤り、事故、けがの原因となります。

電源を入れてから装着しない

内部が高温になりすぎ、やけどの原因となります。